

【現場除雪事例：H14 岩手県 2】

|              |  |
|--------------|--|
| 除雪工夫分類       | B3:機械（機材）の適切な選定  |
| 工事種別         | 建築工事   |
| 工事名称         | 湯田ダム管理庁舎建築工事   |
| 施工場所         | 岩手県和賀郡湯田町  |
| 工期           | 平成 14 年 5 月 15 日～平成 15 年 3 月 20 日  |
| 使用機材 / 機械    | バックホウ排出ガス対策型平積 0.18m <sup>3</sup> 、ラフタークレーン 22t 吊ラフタークレーン、ロータリー除雪機ディーゼル式   |
| 現場除雪の工夫・留意点等 | スラブ型枠上の除雪は全て人力による。搬出はクレーンでワイヤーモックにて場外へ捨てた。クレーン作業半径が限られ、半径外は届く処迄人力。現場内、足場上は人力にて雪溜場へ運搬し、狭い雪溜場からはミニバックホウ及び小ロータリー除雪機にて、場外へ排雪しダム湖へ捨雪。 |



スラブ上除雪状況（クレーン・ワイヤモック使用）